

SKYLIGHT	X線フラッシュ—HETE-2によって見えてきた X線の強いガンマ線バーストの正体—	坂本貴紀	507
EUREKA	すばるで見たハッブル深撮像領域	鍛冶澤 賢, 山田 亨	518
	降着円盤から噴出する磁気タワージェット	加藤成晃	525
シリーズ: いま天文教育を考える (2)			
	高校物理における天文教育の現状と問題点	篠原秀雄	533
シリーズ	《ミニラボ。～研究室紹介新ばーじょん (19)～》 近畿大学理工学部理学科宇宙論研究室	井上開輝	538
雑報	大正14年9月に見られた浦崎隕石	加藤一孝	540
	ぐんま天体力学N天体力学研究会報告	荒木田英禎	544
	日本天文学会 早川幸男基金による渡航報告書 <i>Surveying the Universe</i>	小林正和	546
月報だより			547
年会	日本天文学会 2005年秋季年会 宿泊・航空券・お弁当のご案内		553

### 【表紙説明】

中性子星やブラックホールの周りの降着円盤から噴出する磁気タワージェットの様子。どちらも降着円盤(青)からぐるぐる巻きの磁力線(白い実線)が延びている。このような磁力線構造を磁気タワーと呼ぶ。磁気タワーは光速の数%程度で降着円盤から噴出し、同時にポインティングフラックスと呼ばれる電磁的なエネルギーの噴出(淡い青)も起こる。このように異なる磁場構造をもつ天体から、磁気タワー型宇宙ジェットが噴出することがコンピューターシミュレーションによって分かった。

(EUREKA「降着円盤から噴出する磁気タワージェット」参照)